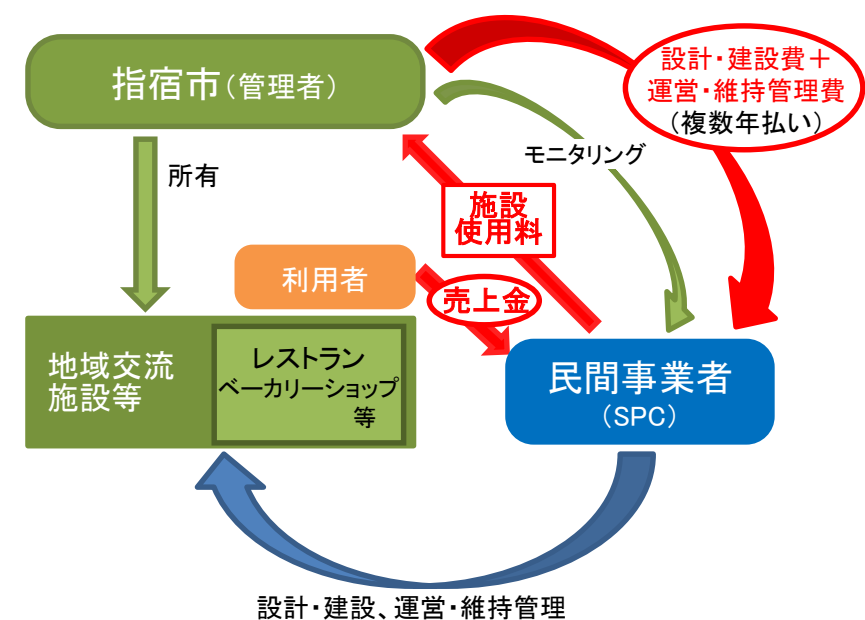


# (事例3-1) PFI事業例(収益施設併設型) ①

## ○指宿地域交流施設整備等事業

発注者	指宿市(鹿児島県 人口:約4万人)	<p style="text-align: center;">事業スキーム</p> 
施設概要	地域交流施設(809㎡) 都市公園(12,000㎡) 道の駅(2,600㎡)	
事業内容	地域交流施設の設計・建設・維持管理及び運営、都市公園の維持管理、道の駅の維持管理	
事業期間	約16年(平成15年11月～平成31年9月)	
VFM ※Value For Money: PFIで実施した場合に、 公共直轄の場合と比べ どれだけ費用が下がるか	約36.7%(事業者選定時)	
契約金額	約3.6億円(税抜、落札価格)	

### 特徴

- ① **事業者の自由提案により、収益事業としてレストラン、ベーカリーショップ、ファーストフード店等が展開**されており、利用者の利便性が向上し、地域振興に寄与。
- ② 特産品の販売代行業務(義務事業)については、市内で生産される花・観葉植物類、ブランド産品、工芸品、観光土産品等の**売上げの20～40%を民間事業者の販売手数料とし、売上高増加のインセンティブ**を働かせている。
- ③ **地元関連企業との連携による地元特産品を活用した新商品の開発**や、**商業高校の生徒の販売実習生としての受け入れ**など、様々な点で地域への貢献が実現されている。